

やなぎばし



考えよう!
やってみよう!



三年ぶりに… そこで見られたこと… 三年ぶりの… そこで見たいこと…

校長 久津間 仁

「三年ぶりにやなぎばし祭りを行うことができました。」
「三年ぶりの運動会に向けて、
今、学校は躍動感でいっぱいです。」

ここ数日、保護者や地域の皆さんに会った時、あるいは地域の会合で、学校の様子を伝える際に多用している挨拶です。



三年ぶりに行うことができた、やなぎばし祭り。こんな嬉しい変化が見られました。

嬉しい変化：その1

「今まで見たことが無い程、保護者の方が段ボールを学校に運ぶ姿が見られますよ。何か祭りの中身が変わったのですか？」

これは、毎日、登下校時に見守りをしてくださっている方からの率直な質問です。質問したくなるほど、保護者の皆さんが、祭りの材料を学校に運ぶ姿が数多く見られたのです。質問を受けた時、保護者の協力の大きさを感じました。改めて感謝します。



嬉しい変化：その2

昨年度までの目標➡ 「友だちと協力して創ったり遊んだりする中で、協調性を育む」

今年度からの目標➡ 「友だちと協力して創ったり学んだりする中で、協調性を育む」

目標の一言を変更しました。しかし、この一言の変更は、祭りへの取り組みの在り方を大きく変えました。

展示や催しに向けて、児童の「楽しみ(遊び)」を最重視のこれまでの祭りに「ここまで学習してきたこと(学び)を結び付けて!」という点が加わりました。

どんなお店を出し、何を表現するのか、これ

まで以上に考え、工夫しなければならなくなりました。これまでと同じように・・・は、通用しないのです。

ですから、各学級で、出し物の選択・表現方法について、検討を重ねた結果の祭りとなりました。その成果は、各学級の出し物から見て取れました。大いに楽しむ中で、大いに学びを活かすことができました。素敵な前進です。

来年は、是非、保護者の皆さんに参観していただきたいという願いを強くもちました。



さて、三年ぶりの運動会に向けて、今、学校では、次のような躍動する姿が顕著です。

- ・ 踊りやダンスで、動きを覚えよう、友達と息を合わせようと懸命な姿
- ・ 踊りやダンスで使う用具を手に、飛び跳ねながら校庭に向かう姿
- ・ リレーの練習で、下の学年の面倒を優しく見てあげる上の学年の優しい姿。
- ・ 自ら選んで決めた係の活動に、休み時間返上で取り組む姿

2学期二つ目の大きな行事に向けて、学校全体が動き出しています。「50周年運動会」と銘打った3年ぶりの運動会。

子どもたちの輝く姿が多方面で見られること期待しています。その姿をお見せできるよう、職員も懸命です。

また、今後の運動会の在り方について提案している(これまで同様ではない)運動会でもあります。学校からのお便りなどを確認し、参観の方法など、ご協力いただくよう、お願いいたします。期待すべきこと多き、三年ぶりの運動会です。



【10月行事予定】

日	曜	主な予定
3	月	給食費引き落とし日
4	火	
5	水	代表委員会(昼休み) 6年修学旅行説明会(15:30 体育館)
6	木	運動会係活動(5・6年6校時) 1~4年5校時授業(14:40下校)
7	金	運動会全校練習(8:40~1校時)
10	月	スポーツの日
11	火	視力チェック週間(18日まで) 運動会全校練習予備日
12	水	
13	木	
14	金	運動会前日準備(5・6年5校時14:25下校)(1~4年普通4校時13:20下校)
15	土	50周年運動会
17	月	運動会振替休業 給食費再引き落とし日
18	火	
19	水	ゆめるんルン(昼休み)
20	木	就学時検診(1,2年14:25下校、3~6年15:15下校)
21	金	1年校外学習(3・4校時) 家読週間(11月4日(金)まで)
24	月	
25	火	芸術鑑賞教室(集金袋配付)
26	水	芸術鑑賞費集金日 代表委員会(昼休み)
27	木	
28	金	
31	月	委員会活動(5・6年6校時) ブックバイキング(朝)

★芸術鑑賞教室について

「絵本deクラシック ブレーメンの音楽隊」 トラベル・ブラス・クインテッド
 1~3学年 9:30~10:30 4~6学年 11:10~12:10 場所:体育館
 集金は10月26日(水)600円 ※鑑賞した児童のみ

★家読週間について

「家読」とは、「家族ふれあい読書」の意味で、「家族と一緒に読書の時間をとり、家族の中のコミュニケーションを深めよう」というものです。さらに読書と学力向上の関係も大きく関わってきます。

本校では、10月21日(金)~11月4日までを家読週間とします。期間中、いつでもできるときに、一日10分間以上、ご家庭と一緒に本を読む「家読」をしてみてください。

やなぎばしまつり(9月16日(金))

3年ぶりのやなぎばしまつり、子どもの発想の中で、学習を生かした出し物に取り組みました。

